

成果が実感できた湯梨浜町水泳大会

プールサイドに「いけいけ羽合」「がんばれがんばれ羽合」と大きな応援の声が響きます。

6月28日に湯梨浜町水泳大会が行なわれ、5,6年生が参加しました。東郷小、泊小と羽合小の3校の児童は、全力を出し自分の目標に向かって泳ぎました。プール開きから約1ヶ月、それぞれの学校でしっかり泳ぎ込んできた成果が十分に発揮された水泳大会になりました。羽合小学校5年男子50m背泳ぎで、大会記録を6秒も上回る新記録が出たことも水泳大会に華を添えてくれました。

私は初めてこの水泳大会に参加したのですが、白熱したレース、プールサイドでの熱い応援、多くの人が見ている中、泳ぎきってほっとしている表情や競い合いに勝って喜びをかみしめている姿など、これまで頑張ってきた練習してきた様子が伺えてうれしくなりました。特にプールサイドでの応援は素晴らしかったです。自分の学校の選手に応援を送るのはもちろんですが、最後の選手が泳ぎ切るまで応援が続きます。競技の最後には、



お互いにエールの交換があり、3校の交流を深めました。これからも、水泳だけでなく、3校の子ども達がしのぎを削りながら、お互いを高め合っていける関係でありたいと思います。

この大会に向けて子どもたちはたくさん泳いできました。苦しいこともあったと思いますが、自分の目標に向かって努力をすれば、タイムが縮んだり、泳げる距離が伸びたりと成果が実感できた体験になったと思います。やればできたと感じるのが自信と

なり次への原動力になります。小さな成功体験を重ねることで、子どもたちに自信をつけさせていきたいと思っています。保護者の方の声援や家庭での励ましは、子どもたちの力になったと思います。ご支援、ご協力ありがとうございました。

救命救急講習会を実施しました

羽合消防署から救命士さんを講師にお招きして、PTA救命救急講習会が行われました。約80名の保護者の方に参加していただき、ありがとうございました。講師の先生から講義を受けた後、心肺蘇生のやり方を実際に一人一人が体験しながら研修を受けました。

今年度は、夏休み中のプールの利用を希望される子ども会はなく、子ども会へのプール開放はありませんが、この心肺蘇生法は知っていれば役立つことがあるスキルだと思います。大切なご家族を守るためにも、また、いつどこで遭遇するかわからない事態に対しても対応できる知識やスキルは大切だと思うのです。

